

紅葉の絶景にうっとりしたら、おいしいお店でひと休み。2度楽しめる、秋の休日。

2019年10月10日(毎月)刊 日経新聞社 373号

ステーション co.op

11

2019 NOVEMBER

本体 255円+税

特集

美術館めぐりの、お楽しみ!

兵庫、大阪、京都、滋賀、8つの美術館と、ミュージアムショップ、美の余韻を楽しむカフェにもご案内!

深まる秋。お気に入りの、芸術作品と出会う。



紅葉を愛でる、 小さな旅!

特集

名庭で、寺社で、公園で、温泉で…。
澄みきった秋の空に映える、もみじの美しさ。

京都の名庭・無鄰菴、西行ゆかりの勝持寺、比叡山の麓の
日吉大社、滋賀の永源寺、舞鶴の金剛院、池田の久安寺、北
播磨の古刹・奥山寺、天目カエデの高源寺などなど、美しい
紅葉を楽しみに出かけた、名所にご案内。



奥野俊彦シェフの、秋のパスタ&ドルチェで、笑顔の食卓。
枝元なほみさんの、淡路島の玉ねぎクッキング!



大切なモノだけを残して、要らないモノにさよなら！

お片づけSOS！

特別企画

モノは手入れをしながら長く大切に使用していきたいもの。

しかし、消費スタイルが変わり、おしゃれで便利な商品が手に入りやすくなると、モノの新陳代謝は速まるばかり。家族構成の変化によっても、必要なモノが変わり、気がつけば、生活スペースが要らないモノに占領されることに。不用品回収・生前整理サービスを行う株式会社リリーフの赤澤知宣さんに、片づけのヒントをうかがいました。

<撮影/藤原信二 イラスト/清水みどり 取材・文/小野 恵>

株式会社リリーフ・取締役営業部長 赤澤知宣(あかざわ・ともりの)さん

株式会社リリーフは、西宮市を拠点に、家庭ゴミ、事業ゴミの回収・廃棄を長年手がける株式会社大栄の子会社として2011年に創業。若いファミリー層から高齢者世帯までの不用品回収から主が亡くなった家の遺品整理まで、年間1500件を超える依頼を請け負うお片づけのエキスパート。



「まんべんなく片づけるのではなく、まず一部屋、あるいは洗面所のワンコーナーなど、小さなスペースから始めてみましょう。すっきりしたなあ、気持ちいいなあ！と、違いを実感することが大切。すると、隣の部屋も片づけてみようと思っ、アドバイス。」

家具や衣類は、「一つ新しいモノを買ったら一つ処分する！これに尽きるでしょうか。クローゼットに入る量をキープすること。そして、入りきらなくなったからと、収納グッズを増やさないのも鉄則です！」

まず、一部屋からキレイを
実感してみよう！

整理業者との トラブルにご用心！



「可燃ゴミ」としてゴミ収集日に出せない大型ゴミは、①自治体に戸別収集を依頼する②自治体が指定する処理施設まで各自で持ち込む(有料)の2つから選択できます。ただし、体力的に自分で運び出すことができない、忙しくて時間がないといった場合は、プロの整理業者に依頼するのも一案。そのときに注意したいのが、最近増えている業者とのトラブルの数々…。

「トラック1台分詰め放題で○○○○円」といった誘いの言葉の裏に、「当日にいろんな費用を加算して高額請求された」「家の中に入り込んで、骨董品や貴金属の処分についてしつこく尋ねられた」といったワナが潜んでいるケースも報告されています。家族構成などの情報が別の業者に流れ、詐欺の被害に遭遇する心配も否めません。「どんな家電も引き取ります」という回収業者が必要なパーツを抜き取ったあと不法投棄するのも困りものです。作業実績のある会社か？ 作業前に明確な料金提示はあるか？ 回収後の不用品の行き先も確かめましょう。

「原因になるのは、高齢者のお宅をお訪ねしたときに、階段や廊下、玄関口までモノがあふれているのも大変気になります」と赤澤さん。高齢者の転倒事故でいちはん多いといわれるのは、戸外よりも家の中。とっさにモノがよければなくてつまずいたり、転倒し、骨折して寝たきりになる心配も。畳にちらかったチラシー一枚ですべて転倒することもあるので侮れません。親の家を訪ねたときに、ぜひ注意して見てあげたいポイントです。

ゴミが寝たきりの原因になることも！

また、親の遺品整理の場に遭遇した時には、「押し入れに100個しまい込んであるよりも、本当に大切な思いの絵や品を2つか3つ、毎日見える所に飾ってその人と思う、そんなモノとのつきあい方ができればいいですね」

大切な思い出こそ、いつも見える場所に！



3ステップで、すっきり！



株式会社リリーフの場合は…



不用品となったモノの中でまだ使用できる家具や衣類、食器などを回収する。



本社内の倉庫にて一時保管。



大型コンテナに積み込んで、船便で海外のリサイクル業者へ。

■ケース2

「介護施設に入所前に、部屋を整理したい」

高齢の親の施設への入所が突然決まった。賃貸住宅に住んでいるため、できるだけスピーディーに引き渡しをしたい。



こんなときこそ、プロにお任せ!

■ケース4

「処分の仕方がわからない」

仏壇や神棚をどのように処分していいかわからない。灯油が入ったままのストーブ、データを消去していないパソコンの処分が心配でそのままになっている。

「われわれプロの整理業者に任せていただける大きな利点は、限られた時間内に片づけが完了すること」と赤澤さん。たとえば、片づけの真っ最中に、懐かしい写真の束を見つけてしまうと、あとの作業は進みません。第三者が介入することで、迷いを吹っ切る材料に。

そしてもう一つ、「当社の場合、回収した古い家具、衣類、食器などから使えるものを選別し、海外輸出も行っています。特に生活様式が似ている東南アジアでは、リサイクルショップに並ぶ日本製品は人気があります。どこかで誰かのために役立つと思っていると思えば、処分することへの罪悪感も多少は軽減されるのではないのでしょうか」

■ケース1

「体力的に自分で片づけられない」

家族構成が変わり、使わなくなった家具を処分してコンパクトに暮らしたい。しかし高齢のため、家具や重いゴミを運び出すことがめんどうであきらめている。

2階にあるタンスを「大型ゴミ」として処分したいが、行政には家の中の家具の移動まで頼めない。



■ケース3

「片づける時間がない」

離れて暮らす親の部屋の片づけを手伝いたいが、共働きのため時間がなかなか取れない。

”誰かの役に立てる”
ことで、迷いも
すっきり。

電話1本で、お片づけはおまかせ!

Relief (株)リリーフ **無料ダイヤル** 0120-112-089

(株)コープ環境サービス **無料ダイヤル** 0120-026-929

受付時間 / 午前9時～午後6時(日曜、年末年始を除く)

■不用品回収サービス実施までの流れ ※当日は確認のため立ち会いをお願いいたします。

- ①お申し込み
- ②事前見積【無料】
- ③サービス実施…▶

STEP▶1
仕分け・整理・梱包
必要なモノ、不要なモノに分類します。

STEP▶2
搬出
大きな家具なども対応します。

STEP▶3
サービス完了
最終確認をお願いいたします。

不用品処分
不要な物は一般廃棄物として適正に処理します。

おうちのお片づけは、協力会社の(株)リリーフがサービスを提供させていただきます。
本サービスは店舗ポイントの対象外となります。

【見積無料】

■料金の一例

1DKの場合…税抜 60,000円～
3DKの場合…税抜 180,000円～

※お荷物の量、お部屋の状況により料金が異なります。詳細は見積時にご説明させていただきます。

まずはご連絡ください。